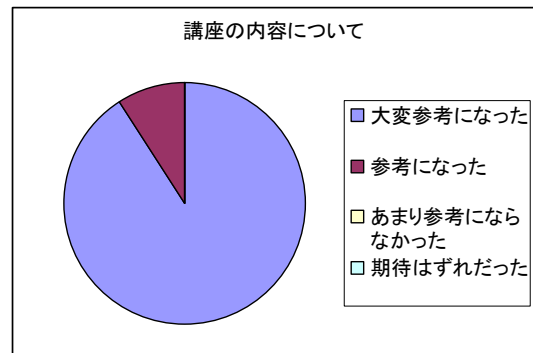


防災講習会（防災共助力モデル事業）アンケート結果

| | | |
|---------------|----|-----|
| | 計 | 参加者 |
| アンケート 回収状況 | 33 | 40 |

1 講座の内容について

| | |
|----------------|----|
| | |
| A 大変参考になった | 30 |
| B 参考になった | 3 |
| C あまり参考にならなかった | — |
| D 期待はずれであった | — |
| 無回答 | — |
| 計 | 33 |



2 今後、地域における防災活動を積極的に推進していくことが必要だと思いますか。

| | |
|-----|----|
| はい | 33 |
| いいえ | — |

【理由】

- ・ 地域住民全員の意識向上を図る必要があると思う。
- ・ 被害をできるだけ少なくするため、家族・隣人との連携が大事だと思う。
- ・ 隣近所の付き合いが減っている現状を考えると、防災活動に関心を持っていただき、連携できることが大切だと思う。
- ・ 避難所の問題点がまだ検討されていないので一步一步解決して行きたい。
- ・ 災害はいつ起こるか分からないので継続的な防災活動をすべきだと思う。
- ・ 災害による被害は準備無しには防げないと思う。
- ・ 実際に体験してみなければ分からないことが多く、本講習会はとても参考になった。
- ・ 他人事として考えている人が多い中、もしもに備える大切さを広げることが必要と思った。
- ・ 平常時に対策に力を入れて行きたい。
- ・ 災害時にスムーズに活発な共助が機能するためには、認識の共有が不可欠だと思う。
- ・ 災害時に行政が動くまで時間がかかるため、自分達が進んで行動できるようにすることが必要だと思う。
- ・ 高齢化率の高い地域でも、災害時要援護者への基本的な取組みによって、地域の安心・安全の確保が必要だと思う。

3 今後、具体的に地域防災力向上のためにどのようなことをしたらよいと思いますか。

- ・ 今回のような具体的な内容の講習会を続けていく。各町会・自治会ごとに開催されたらよりよいと思う。
- ・ 普段から皆で声かけをし、一人一人が周りの人の把握をする。
- ・ 正しい情報を伝える。
- ・ 講習会・訓練の回数を増やす。
- ・ 住民に簡単に参加できる機会を増やす。
- ・ 友人、隣人の交流（地域のコミュニケーション）を大切にする。
- ・ 住民一人ひとりの防災意識を高めるような講習会・訓練を実施したい。
- ・ 楽しみながらできる防災訓練をする。
- ・ 人任せにしないで、自ら積極的に防災活動に参加する。
- ・ 避難所における避難マニュアルを作成する。
- ・ 簡易トイレ等各家庭での非常用備蓄をする。
- ・ 家族と防災について話し合う。
- ・ 救助要員の確保と訓練をする。
- ・ 災害発生時の様々な課題について具体的な考えを話し合う機会を多く作る。
- ・ 自分自身の防災意識を高める。
- ・ 避難所運営協議会の立上げをしたい。